

国語科 研究授業

前期には、3学年が研究授業を行いました。「読みたい！知りたい！伝えたい！」を研究主題とし、児童自らの「～たい」の思いを引き出せるように、日々研究に取り組んでいます。家庭での音読も、声に出して読むことで文章の内容を正確に理解することにつながります。今後も、教材を自分のこととして読むことができるよう、学習展開を考えていきます。



高学年

言葉や文章を根拠にして、書き手の思考や意図を考えながら、主体的に読んでいる児童を目指します。

6年生 「雪は新しいエネルギー」

再生可能エネルギーとは？雪はどのようにエネルギーとして使われているのか、教材文を要約しました。興味をもったエネルギーについて4、5年生にタブレット端末を使用し、伝えました。

中学年

重要な言葉や文章を捉えて、文や段落、場面の関係を考えながら、意欲的に読んでいる児童を目指します。

3年生 こまを楽しむ

教材文から、どのようなこまがありどんな楽しみ方があるのか表にまとめました。本文から、こまのつくり工夫に加え、様々な楽しみ方ができるこまが生み出されてきたことを知りました。



低学年

言葉や挿絵と経験を基に、内容の大体を捉え思ったことを書いたり話したりしながら、楽しんで文章を読んでいる児童を目指します。

2年生 さげが大きくなるまで

さげは、どこで生まれどのように成長していくのか根拠となる言葉に着目して読んでいきます。学習のまとめでは、さげの一生について「紙芝居」にしたいと学習計画を立てました。

